

## 特別会計改革に向けて

平成16年9月7日

牛尾治朗

奥田 碩

本間正明

吉川 洋

特別会計の改革なくして歳出改革は実現できない。『基本方針2004』では、各府省が各特別会計について、それぞれの性格に応じ、年内に改革案を策定することが決定された。改革案策定にあたっての考え方を、以下の通り提言したい。

### 1. 改革案に盛り込むべき基本事項

特別会計で事業を行う必要性及び事業ごとの成果目標

歳出総額抑制の中期的目標

改革工程（財政制度等審議会で指摘された事項への対応を含む）

将来の収入・支出（キャッシュ・フロー）及び貸借対照表に関する試算

### 2. 各特別会計の実態に応じた改革方針

毎年のように損失が計上されている特別会計

例： 国有林野事業特別会計、食糧管理特別会計、  
漁船再保険及び漁業共済保険特別会計、等

目標を定めて収支改善の見通しを明らかにする

コスト削減や収益性改善などの具体策、及び具体的手順を明示する

借入残高や一般会計からの繰入が多額な特別会計

例： 空港整備特別会計、国営土地改良事業特別会計、  
特定国有財産整備特別会計、等

借入残高縮減に向け、中期目標を定めて、償還計画を明確化する

新規借入は、事業内容、償還確実性を検証し、上記償還計画に沿って厳しく抑制する。一般会計からの繰入も同様の考えで対応する

17年度予算については、「17年度予算の全体像」に沿って対応する

#### 福祉施設を有する特別会計

例： 厚生保険特別会計、国民年金特別会計、労働保険特別会計、等  
特別会計保有の福祉施設は原則廃止し、民間に任せる

#### 財政審で見直しを提起されている保険事業についての特別会計

例： 森林保険特別会計、地震再保険特別会計、船員保険特別会計、等  
民営化・独立行政法人化、又は他保険との統合を検討する

#### 資金の流れやその管理・運用についてわかりやすい説明を要する特別会計

例： 国債整理基金特別会計、外国為替資金特別会計、交付税及び譲与税配  
付金特別会計、等  
国民に対するわかりやすい説明責任を果たす（フロー面、ストック面）

### 3. 今後の進め方

上記の考え方に沿って年内に策定された改革案など、関係各省の取組みについて、年明け以降、関係各省から諮問会議に報告を求める。諮問会議でさらなる改革推進のあり方について、議論を深める  
全ての特別会計について、関係各省は、国民に対する一層わかりやすい説明に努める